

# 企業年金ネットワークの概要

企業年金連合会

# 企業年金ネットワーク

「企業年金や中途脱退者との手続き・情報提供はネットで完結」

- ・企業年金における移受換に係る手続きの省力化・迅速化、情報提供等会員サービスの充実のため、クラウド等のインターネットを介してやり取りができる仕組み
- ・連合会引受け情報や企業年金へ移換する場合の資産額等の中途脱退者等への情報提供についても同様に企業年金ネットワークでの実施を検討

## ◆構築に向けた方針

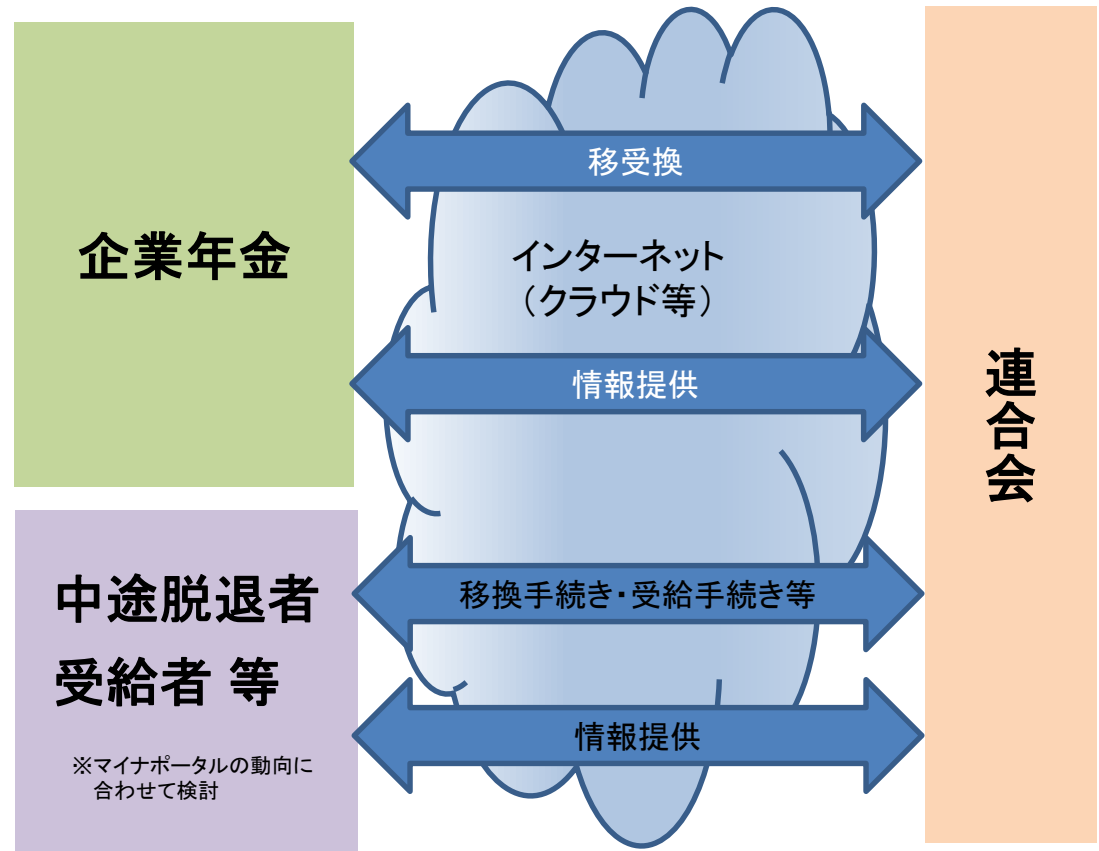
1. システム構築費および運用費の低減
2. 利用量に影響を受けない安定運用
3. 災害やシステム障害時での継続稼働
4. リスクに対応したセキュリティ確保

## ◆構築手段

- ・クラウドサービスを優先して構築
- ・統一基準\*以上のセキュリティ設計

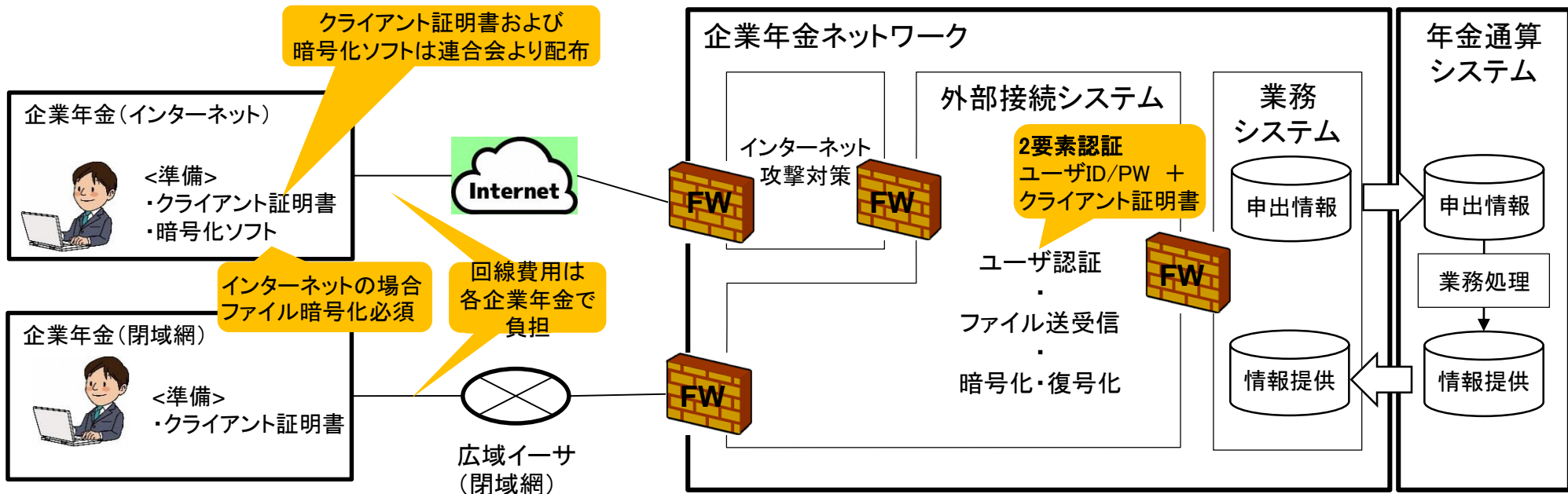
\*政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群

- ・企業年金との移受換および情報提供については企業型DCからの個人別管理資産の移換システムの構築に併せ令和4年5月稼働
- ・中途脱退者や受給者等個人向けについてはマイナポータルの動向に合わせて検討



# 企業年金ネットワーク

- ・ 企業年金ネットワーク(以下、NW)は、企業年金連合会(連合会)において、「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準」に準拠した多層防御のセキュリティ対策を講じたシステムとして構築。
- ・ NWへの接続回線は、各企業年金の都合に応じて「インターネット」又は「閉域網」を選択可能とする。
  - インターネット又は閉域網へのアクセス回線は各企業年金においてご負担いただく。
- ・ 「私的年金分野における個人情報の技術的安全管理措置」(平成29年厚生労働省告示第211号)に準拠するため、個人情報ファイルをインターネットに接続された環境で取り扱う場合は、事前に当該ファイルを暗号化する運用とする。
  - 暗号化ツールは「電子政府推奨暗号リスト」に記載されたアルゴリズムを使用するものとして、連合会より配付。
- ・ NWへの不正なアクセスを防止するため、企業年金からNWへのアクセスに際しては「ユーザID/パスワード」と「クライアント証明書」の2要素を用いた厳格な利用者認証を実施。
  - クライアント証明書は、連合会より各企業年金に配付。企業年金はNWにアクセスする端末に証明書をインストール。



# 企業年金ネットワーク データ授受

## ○ 企業年金ネットワークを利用したデータ授受

令和4年5月 から実施	企業年金 ↓ 連合会	中脱関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業年金と連合会との中途脱退者等の年金資産の移受換に関する申出</li> </ul>
		情報照会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本年金機構の保有する情報の照会依頼 （「受給者登録」、「住所情報照会」、「被保険者記録照会」等）</li> <li>・ 住基ネット情報の照会依頼（「住民票住所」、「マイナンバー」等）</li> </ul>
	連合会 ↓ 企業年金	中脱関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業年金と連合会との中途脱退者等の年金資産の移受換に関する受理通知</li> <li>・ 中途脱退者等に係る年金記録の「取消」、「訂正」に関する報告 等</li> </ul>
		情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本年金機構の保有する情報の照会回答 （「支給停止情報」、「住所照会回答」、「被保険者記録回答」等）</li> <li>・ 住基ネット情報の照会回答（「住民票住所」、「マイナンバー」等）</li> </ul>
令和4年6月 以後 実施予定	企業年金 ↓ 連合会	届出等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中途脱退者等に係る年金記録の「取消」、「訂正」に関する届出</li> <li>・ 年金資産ポータビリティ情報の「登録」、「変更」に関する届出 等</li> </ul>